

住民のための の市政を！！

ごうつ民報

日本共産党江津市委員会
電話 52-2633
FAX 52-7244
NO. 2440
2021年3月7日

新型コロナウイルス対策 どうなるワクチン接種事業？

国が進める新型コロナウイルスのワクチン接種について、地方自治体でも具体的な動きが始まっています。これまでで明らかにしている江津市の取り組みについてお知らせします。

市役所にワクチン接種の対策室発足

江津市では、1月29日の市議会臨時会で、新型コロナウイルスワクチン接種事業3303万円を含む補正予算が可決され、それに基づいて、人的体制の整備、接種券の印刷・郵送、接種会場確保などに向けた取り組みが始まっています。

2月1日には、4人の職員からなる新型コロナウイルスウイルス予防接種対策室が立ち上げられ、管理職によるサポート体制も構築する一方で、今後の業務増加に対応するため増員も検討されています。また、3月2日に開会した市議会3月定例会へ市長が提案した2021年度の当初予算案にも、新型コロナウイルスワクチン接種事業のための費用1億1032万円が計

上されています。

ワクチン接種は希望者のみに実施

ワクチン接種は強制ではなく、希望者に対して行うこととなっています。ただ、新たに開発されたワクチンについては、通常とは異なる手順や期間で認可が行われたため、副反応を心配する声も少なくなく、ワクチン接種が敬遠される可能性もあります。

横行する特殊詐欺に注意

ワクチン接種のための費用は、国が負担することとなっています。上述の予算の財源は全て国の支出金で、接種のための個人負担はありません。しかし、後述するワクチン確保の遅れもあって、全国でワクチンの優先接

種を謳う特殊詐欺が横行しており、不審な電話がかかってくるケースもあるため、注意が必要です。

かかりつけ医で接種可能に

ワクチン接種での具体的な動きとしては、すでに一部で医療従事者への先行接種が始まっています。加えて重症化しやすい65歳以上の高齢者への接種が行われ、その後64歳以下への接種が行われることとなります。

この接種について市の担当者は、基本的にかかりつけ医で対応できるとの認識を示していますが、そのほかに接種のための会場を用意するなども検討しており、あわせて医師会などと協議するとしています。

ワクチンについては、国の委託を受けた事業者が輸入、接種場所となる病院への配送を行います。また、ワクチンも製造するメーカーによっては、低温での保管が必要なも

国が検討しているワクチンの候補

メーカー名	接種方法	認可状況	備考
ファイザー	21日間隔で2回	2月14日認可済	-75度での保存が必要
アストラゼネカ	28日間隔で2回	認可申請中	冷蔵保存が可能 15歳以下には使用しない 妊婦への使用は要注意
武田/モデルナ	28日間隔で2回	認可申請前	-20度での保存が必要

の（右表参照）もあり、それに備えた冷蔵庫も準備が進められています。

準備は進めても接種時期は不明

しかし、ワクチン接種事業での最大の課題は、国によるワクチンの確保にあります。開会中の国会でも取り沙汰されており、ワクチン担当の河野大臣が、6

月中旬に65歳以上のワクチンを全国の自治体へ配送できると述べているものの、64歳以下の分も含めて必要な数量が確保できるのかは見通せず、医療従事者への先行接種でも、不足が生じています。

この状況は江津市でも同じで、国の指示のもと作成し1月に示した予定では、高齢者と医療従事者への1回目の接種が3月末まで、一般への接種は4月以降とされていますが、当然ながら実現していません。また、今後の接種時期も定まっています。

◆◆◆◆◆
早期のワクチン確保は当然ですが、ワクチンは万能ではなく、接種が始まったとしても、PCRなどの検査拡充での感染者の追跡・保護が重要です。また、それを支える医療機関・従事者への支援も必要です。

安倍・菅政権では、ないがしろにされていますが、科学的根拠に基づいた対策・対応が求められます。

日本共産党市議団の一般質問

江津市議会3月定例会の一般質問は、8・9日に行われます。

森川よしひで市議は8日（月）14時頃から「江津市の家族農業」、多田伸治市議は8日（月）16時頃から「中学生からの要望としての『遊べる場所』の確保」を取り上げます。

議場で傍聴できるほか、CATVでも放送されます。傍聴を希望される方は議会事務局（TEL 0855・521・7498）へお問い合わせください。

悩み・困りごと
ご相談ください

森川よしひで
090-7379-1554
多田伸治
090-6014-2259

江津市議会3月定例議会 市長提案の13議案

2日に開会した江津市議会3月定例会には、本紙2月28日付でお伝えした予算案のほかに、条例案11件などが山下修市長から提案されています。

市議会での審査は

10・11日

山下市長が提案した議案のうち、主なものは以下のとおり。

◆ふるさとづくり寄付条例の一部を改正する条例案
ふるさとづくり寄付金は、

◆市庁舎会議室等の市民使用の関する条例案

◆市長等の給与の特例に関する条例の一部を改正する条例案

◆生活バス運行事業に関する条例の一部を改正する条例案

◆国民健康保険条例の一部を改正する条例案

◆公の施設に係る指定管理者の指定

寄付した人の意向に沿って市の各種事業費の財源とされている経費は一般財源で対応しています。条例案はこの経費について、寄付金のなかから充当するよう変更するものです。

市長・副市長・教育長の給与は、条例により2018年4月から減額されている

市職員が業務に従事する場合の手当について、必要な事項を定めるものです。業

務内容に応じて1日3000〜4000円の手当を設けています。

3月31日で指定期間が満了する4施設について、指定管理者を決定します。

5月6日に開庁予定となっている新庁舎内の交流広場と多目的ホールについて、市民が利用するにあたって必要な事項を定めるものです。そのなかには使用料も含まれ、1時間あたりの料金はパレットごうつを参考に100円・多目的ホール1700円となっております。

◆新型コロナウイルス感染症により生じた事態に対処するための職員の特殊勤務手当の特例に関する条例案
新型コロナウイルスの患者などを受け入れる宿泊施設やそれに準ずる場所で、市職員が業務に従事する場合の手当について、必要な事項を定めるものです。業

◆国民健康保険条例の一部を改正する条例案
国民健康保険法施行令及び新型インフルエンザ等対策特別措置法の一部改正に対応するもので、保険料軽減の基準額や年金所得に関する保険料減額賦課について、改正前の従来通りの軽減が可能となるよう規定を変更するものです。

◆江津市手数料条例の一部を改正する条例案
「建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律」の改正により、市役所として行う限定特定行政庁の業務に、非住居部分の床面積が300〜500㎡の新築・増改築について、省エネの基準の適合性判定が含まれるため、手数料を設定するものです。

◆ふるさとづくり寄付条例の一部を改正する条例案
ふるさとづくり寄付金は、

◆市庁舎会議室等の市民使用の関する条例案

◆市長等の給与の特例に関する条例の一部を改正する条例案

◆生活バス運行事業に関する条例の一部を改正する条例案

◆国民健康保険条例の一部を改正する条例案

◆公の施設に係る指定管理者の指定

◆ふるさとづくり寄付条例の一部を改正する条例案
ふるさとづくり寄付金は、

ゲノム編集トマト安全性審査に疑問

◆市庁舎会議室等の市民使用の関する条例案

◆市長等の給与の特例に関する条例の一部を改正する条例案

◆国民健康保険条例の一部を改正する条例案

◆公の施設に係る指定管理者の指定

◆ふるさとづくり寄付条例の一部を改正する条例案
ふるさとづくり寄付金は、

◆市庁舎会議室等の市民使用の関する条例案

◆市長等の給与の特例に関する条例の一部を改正する条例案

◆生活バス運行事業に関する条例の一部を改正する条例案

◆国民健康保険条例の一部を改正する条例案

◆公の施設に係る指定管理者の指定

お悔やみ申しあげます
(敬称略)
28日 花田三雄(80) 江津町

農業委員 深野政勝

お悔やみ申しあげます
(敬称略)